

# SDGsに関するアンケート調査

清流の国づくり政策課

## 1 調査目的

SDGsを原動力とした持続可能な「清流の国ぎふ」の実現に向けて取り組むうえでの参考とさせていただくため、県民の皆様の率直なご意見やご感想を伺いました。

## 2 調査対象等

調査対象: 県政モニター505人

調査方法: インターネット

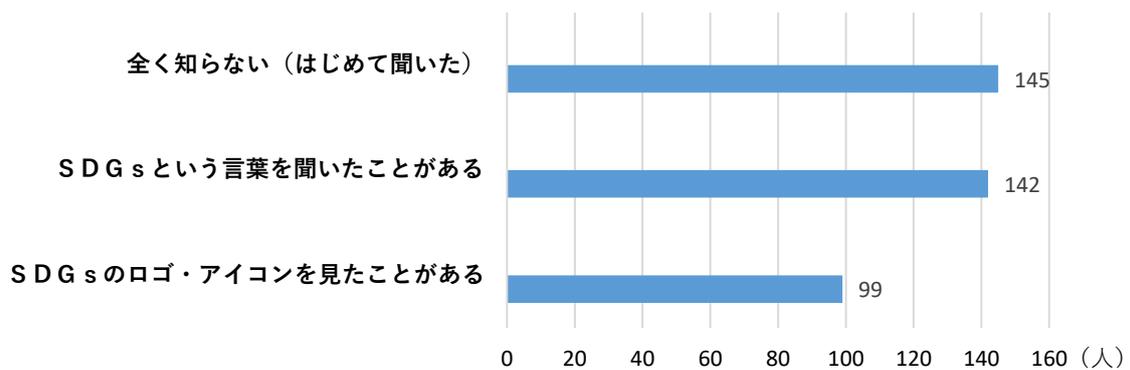
調査期間: 令和2年10月8日～10月26日

回収結果: 308人(回収率61.0%)

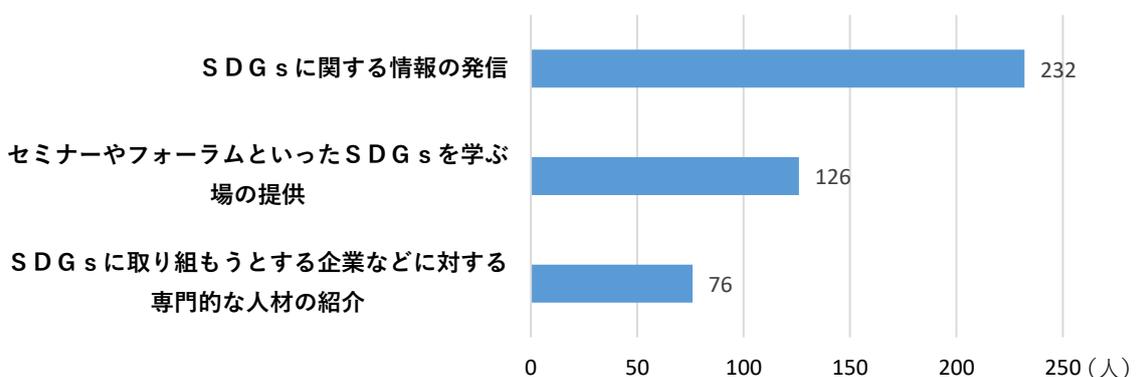
構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。  
そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

### ○ SDGsの認知度について(※上位3つ)



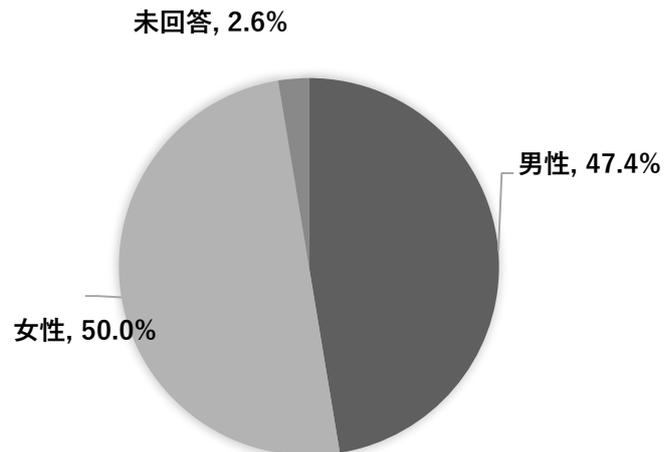
### ○ 県が行うSDGs施策について、特に必要だと思うもの(※上位3つ)



## 4 回答者属性

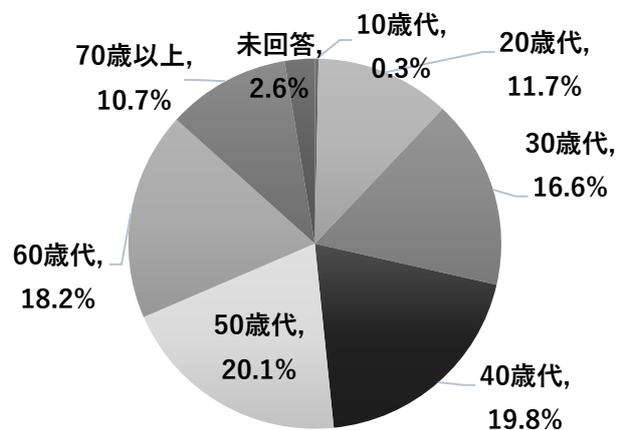
### (1) 性別

	人数	割合
男性	146	47.4%
女性	154	50.0%
未回答	8	2.6%
計	308	100.0%



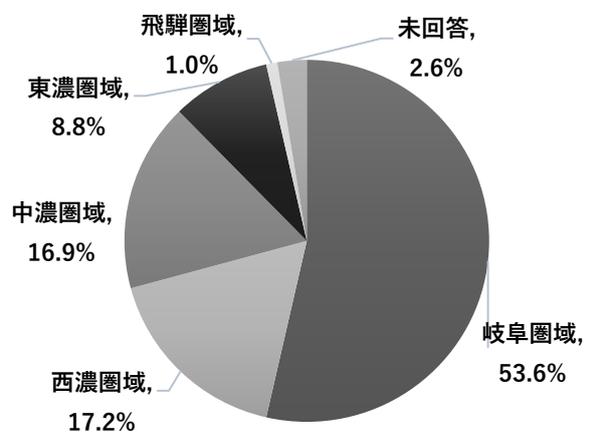
### (2) 年代別

	人数	割合
10歳代	1	0.3%
20歳代	36	11.7%
30歳代	51	16.6%
40歳代	61	19.8%
50歳代	62	20.1%
60歳代	56	18.2%
70歳以上	33	10.7%
未回答	8	2.6%
計	308	100.0%



### (3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	165	53.6%
西濃圏域	53	17.2%
中濃圏域	52	16.9%
東濃圏域	27	8.8%
飛騨圏域	3	1.0%
未回答	8	2.6%
計	308	100.0%



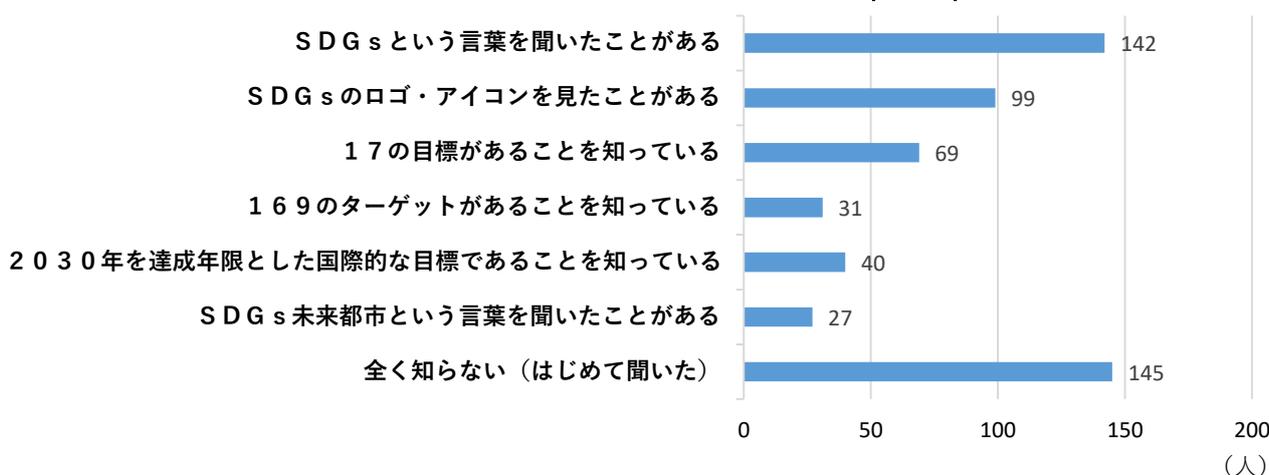
## 5 調査結果

問1 あなたは、SDGsについてどの程度知っていますか。□

次の中からあてはまるものをすべてあげてください。

回答者 308 人 (複数回答)

	回答数	割合
SDGsという言葉を知ったことがある	142	46.1%
SDGsのロゴ・アイコンを見たことがある	99	32.1%
17の目標があることを知っている	69	22.4%
169のターゲットがあることを知っている	31	10.1%
2030年を達成年限とした国際的な目標であることを知っている	40	13.0%
SDGs未来都市という言葉を知ったことがある	27	8.8%
全く知らない(はじめて聞いた)	145	47.1%
計	553	-



問2 (問1で「全く知らない(はじめて聞いた)」以外をお答えの方)

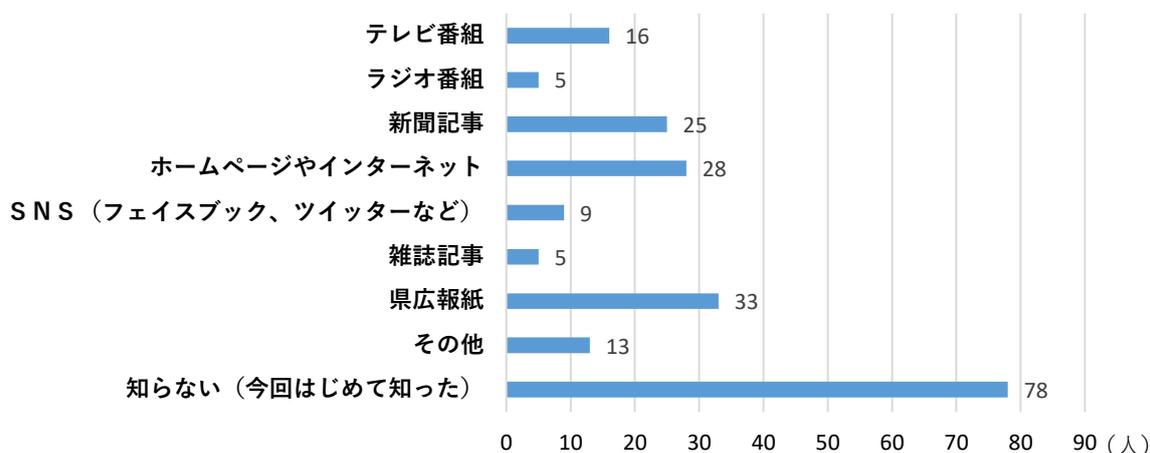
あなたは、「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワークを知っていますか。

知っている場合は、どのように知りましたか。

次の中からあてはまるものをすべてあげてください。

回答者 163 人 (複数回答)

	回答数	割合
テレビ番組	16	9.8%
ラジオ番組	5	3.1%
新聞記事	25	15.3%
ホームページやインターネット	28	17.2%
SNS(フェイスブック、ツイッターなど)	9	5.5%
雑誌記事	5	3.1%
県広報紙 (市町村広報紙や地域情報誌(フリーペーパー)に掲載)	33	20.2%
その他	13	8.0%
知らない(今回はじめて知った)	78	47.9%
計	212	-



### 「その他」のうち主なもの

- ・職場内のポスター
- ・銀行に置かれていたリーフレットを見た。
- ・新聞社主催のSDGs関連のイベントで見た。

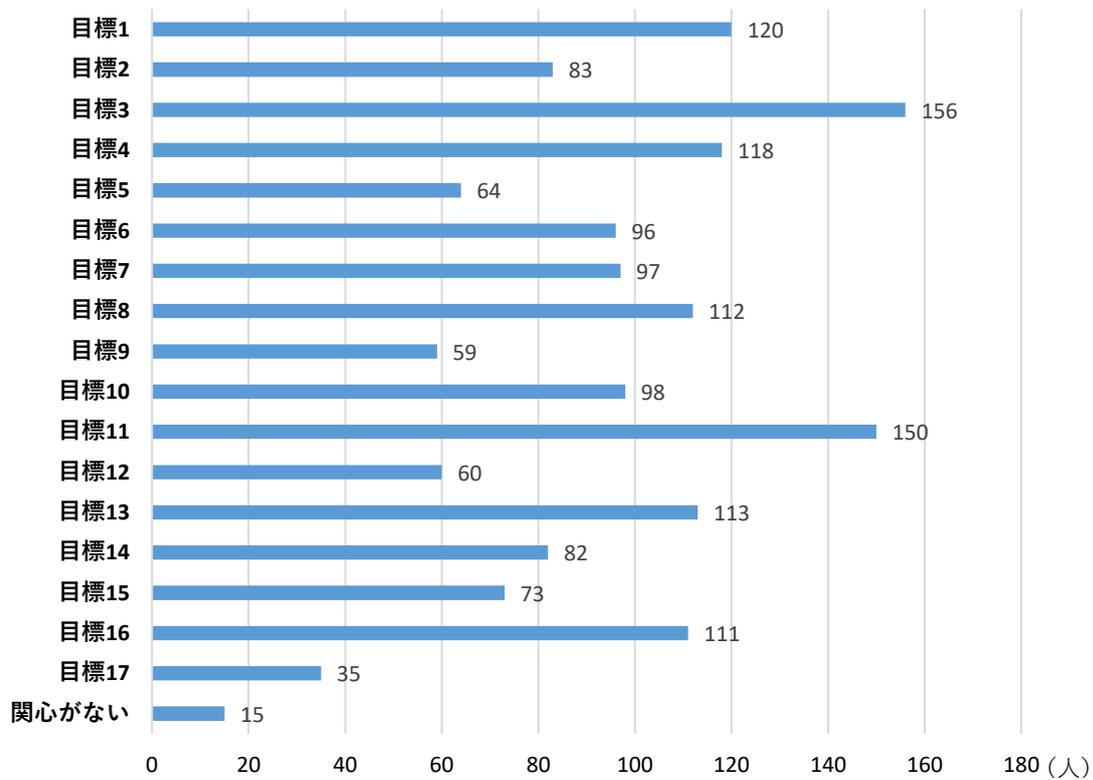
問3 SDGsのロゴマークには、達成すべき17の目標が書かれたアイコンが□デザインされています。

あなたは、SDGsの17の目標のうち、どの目標に関心がありますか。□

次の中からあてはまるものをすべてあげてください。□

回答者 308 人 (複数回答)

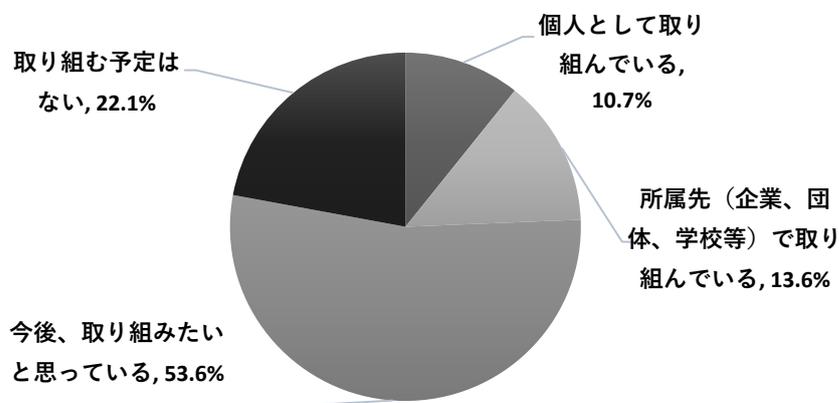
	回答数	割合
目標1 貧困をなくそう	120	39.0%
目標2 飢餓をゼロに	83	26.9%
目標3 すべての人に健康と福祉を	156	50.6%
目標4 質の高い教育をみんなに	118	38.3%
目標5 ジェンダー平等を実現しよう	64	20.8%
目標6 安全な水とトイレを世界中に	96	31.2%
目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	97	31.5%
目標8 働きがいも経済成長も	112	36.4%
目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう	59	19.2%
目標10 人や国の不平等をなくそう	98	31.8%
目標11 住み続けられるまちづくりを	150	48.7%
目標12 つくる責任つかう責任	60	19.5%
目標13 気候変動に具体的な対策を	113	36.7%
目標14 海の豊かさを守ろう	82	26.6%
目標15 陸の豊かさも守ろう	73	23.7%
目標16 平和と公正をすべての人に	111	36.0%
目標17 パートナリシップで目標を達成しよう	35	11.4%
関心がない	15	4.9%
計	1642	-



問4 あなたは、SDGsを意識して、日頃何らかの活動に取り組んでいますか。

回答者 308 人

	人数	割合
個人として取り組んでいる	33	10.7%
所属先(企業、団体、学校等)で取り組んでいる	42	13.6%
今後、取り組みたいと思っている	165	53.6%
取り組む予定はない	68	22.1%
計	308	100.0%



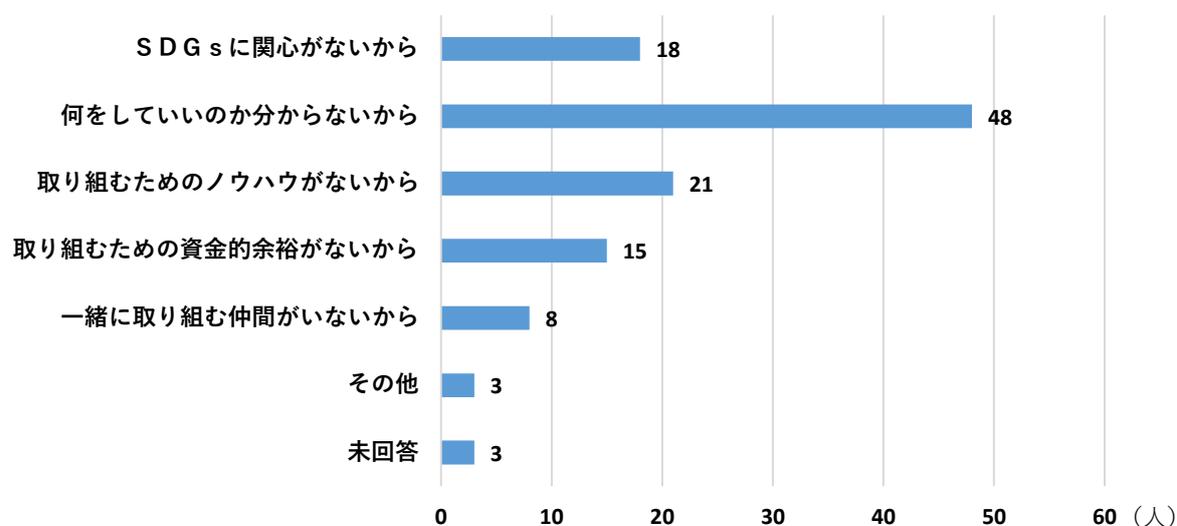
問5 (問4で「取り組む予定はない」と答えた方)

その理由は何ですか。

次の中からあてはまるものをすべてあげてください。

回答者 68 人 (複数回答)

	回答数	割合
SDGsに関心がないから	18	26.5%
何をしたいのか分からないから	48	70.6%
取り組むためのノウハウがないから	21	30.9%
取り組むための資金的余裕がないから	15	22.1%
一緒に取り組む仲間がないから	8	11.8%
その他	3	4.4%
未回答	3	4.4%
計	116	-



「その他」のうち主なもの

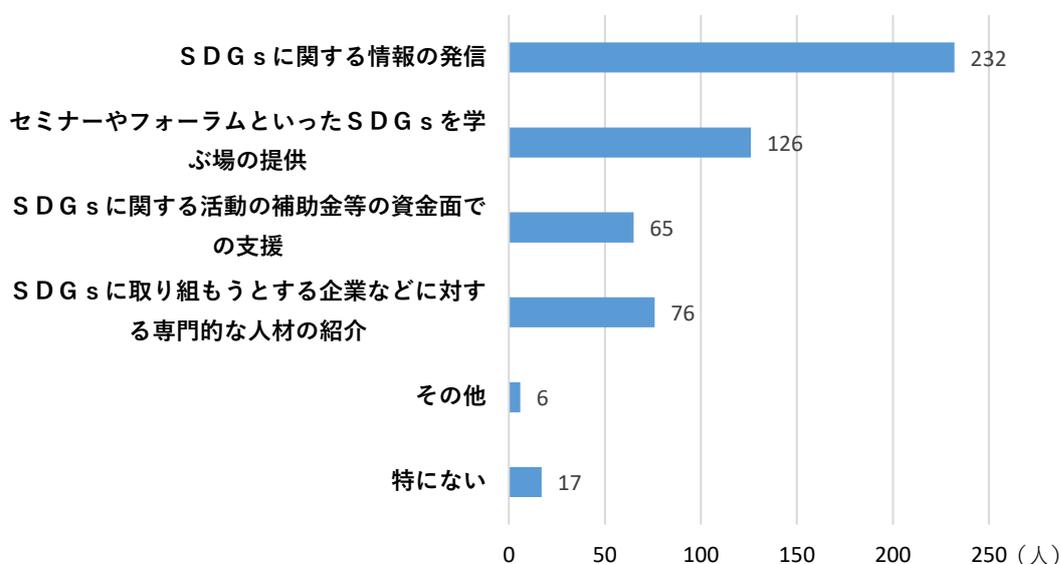
- ・高齢であり岐阜に転居してまだ2年あまりで、仲間もなく興味はあっても具体的行動口が起こせない。
- ・特に意識する必要を感じていないから。
- ・SDGsがなんなのかわからないから。

問6 県が行うSDGs達成に向けた施策について、あなたが特に必要だと思うものは何ですか。

次の中からあてはまるものを2つまであげてください。

回答者 308 人 (複数回答)

	回答数	割合
SDGsに関する情報の発信	232	75.3%
セミナーやフォーラムといったSDGsを学ぶ場の提供	126	40.9%
SDGsに関する活動の補助金等の資金面での支援	65	21.1%
SDGsに取り組もうとする企業などに対する専門的な人材の紹介	76	24.7%
その他	6	1.9%
特にない	17	5.5%
計	522	-



#### 「その他」のうち主なもの

- ・SDGsに取り組む企業の事例紹介をみると、取組の成果がわからない事例や、取り組むことで当該企業の利益以外にどのようなメリットがあったのかがわからない事例が見受けられる。また、SDGsに取り組むこと自体が企業のPR材料に利用されているケースもあるのではないかとと思われる。企業等に資金面での支援を行う場合は、既に県が行っている補助事業とのすみ分けや、その支援の内容や効果が適切かどうかを見極めたうえで行ってはどうか。
- ・義務教育から、意識づけを。
- ・行政そのものの意識改革(アフーマティブアクションでもよいので、まずは行政がマイノリティへの差別意識をなくし、当該人物らの活躍をより一層推進すべき)

問7 その他、SDGsに関する県の施策に対してご意見などがございましたら、お聞かせください。（主な意見）

○ 広報施策について

- ・ もっと、岐阜県として、どのように具体的に取り組みを実施していくのか、また、さらに細かくして、県民に発信していく必要があると思う。
- ・ もっとPR大使みたいに、働きかけてほしい。
- ・ 広報とか、チラシとか、新聞などに、掲載してほしい。
- ・ SDGs情報を県民に周知の必要あり。市の広報誌などに掲載。
- ・ ご高齢の方には、まず「読み方」と「日本語での意味」から訴求していく必要があります。読み方、日本語で意味がわからないと詳細内容を知ろうとは思わない。県のあらゆる宣材物にSDGsのルビをふり、()書きで日本語の意味を加筆することから周知をされてはどうか。名前・意味が浸透してからやっと詳細内容に入っていける。

○ セミナー事業について

- ・ 無料セミナーに参加してもらって、ジェンダーフリーや環境にやさしい人を増やしてほしい。
- ・ テーマが大きすぎて、理解しにくいので、セミナー等を開催してほしい。
- ・ 地域(市)で積極的にセミナーなどを開催して、もっと幅広くアピールしたらどうか。まずは、県政モニターの希望者にセミナーを企画したらどうか。

○ 教育現場における施策について

- ・ 義務教育の間にこの取り組みの授業があれば良いと思う。
- ・ 次世代を担うのは子供たちなので、子供向けに勉強会やキャンプをしてほしい。